

もっさり

兵庫WEEK

ひょうごにあそび
ふるさと文化シリーズ

イラスト 高橋 子孟

兵庫の仏教美術が 海を越えて 遙か西欧への旅

「ユーロパリア89ジャパン」

中根孝司さん
〈兵庫県教育委員会事務局
社会教育・文化財課課長〉



ヨーロッパ最大の文化芸術祭といわれる「ユーロパリア」。ひとつの国の文化をさまざまな角度から世界に紹介し、理解を深めようとするこの国際的大イベントは、1989年のTEAM国「イタリア」を皮切りに2年に1度、ベルギーの首都ブリュッセルで行なわれてきました。そして1989年、この「ユーロパリア」のTEAM国として、「日本」が選ばれたのです。これまでEC諸国がTEAM国を努めてきたなかで、ヨーロッパ以外の国から初めて、「日本」が選ばれたことは名譽なことであり、西欧諸国の日本に対する関心の高さを物語っていると云えるでしょう。

「ユーロパリア89ジャパン」は、9月26日からの90日間に、音楽、演劇、文学、絵画など70ほどの催し物やシンポジウムが展開されます。能狂言、文楽からクラシック、ロックジャズ、レーザー・パフォーマンスと幅広い内容のプログラムで、そのひとつに「日本の仏教美術「兵庫展」」があります。兵庫県内の主要企業22社の多大なる協力、協賛を得て、兵



兵庫の仏教美術品百十点余がブリュッセルのBBL(バンク・オブ・ブリュッセル・ランペール)美術館で展示公開されるわけである。このなかには、加古川市の鶴林寺が所蔵する「聖観音立像」や三田市高売布神社所蔵の「狛犬」など国指定重要文化財、県指定文化財の優れた作品も数多く含まれています。海をわたるのももちろん、初めて寺から外へ出るという作品も少なくありません。

日本の芸術、文化に大きな影響を与えてきた仏教美術ですが、では、なぜ今回「兵庫県」にスポットがあつたのでしょうか。

日本では現在、3都市がベルギーの都市と姉妹都市提携を結んでいます。そのうちの2都市が、姫路市とシャルルロア、伊丹市とハッセルトです。さらに、兵庫県には奈良・京都に劣らない仏教美術の優品が存在しており、ベルギー側からの強い協力依頼もあり今回の出展に至ったのです。

兵庫県内の全地域から選ばれた作品群は、時代も7世紀から18世紀に及び、宗派や背景となる信仰の様相も多岐にわたっています。これは、兵庫県の仏教美術の諸相であるばかりでなく、日本の仏教文化の縮図であるともいえます。世界各国から二十万人の来場者が期待されるこの「ヨーロッパ89ジャパン」。近年、ヨーロッパにおける日本熱が高まるなかで、日本の仏教美術に真近にふれたヨーロッパの人々との真の国際交流が大きく広がっていくことでしょう。

街・人・くるま・夢・文化 ふれあいゾーンD・S・C21誕生

トヨタカローラ兵庫(株)
本社新社屋竣工



上・新社屋をバックに長部社長 左・期待と喜びを胸に。右から久保カローラ南海社長、西本カローラ兵庫常務、長部二郎同取締役、滝川兵庫トヨタ自動車会長、長部社長、滝川兵庫トヨタ自動車社長、北山カローラ兵庫専務の面々。



Dは、Dreamの夢
Sは、Stationの

ステーション

Cは、Corollaのカローラ
21は、21世紀

「ふれあいゾーンD・S・C・21」は、兵庫区の大開通りに七月一日トヨタカローラ兵庫株式会社が、創立三十一年目を迎えて、未来に翔く宇宙ステーションをイメージした本社新社屋を竣工。

長部文治郎社長は、

「世の中が情報時代に入り、私は地域コミュニティの中の自動車ディーラーとしての位置づける構成を練って参りました。

物から心への時代にあつて、いい車を作る心と、車を使われるお客さまの心のジョイントをする自動車ディーラーとして、小さな文化を大きく育て、地域社会に役立つ企業として、新しい感覚のショールーム、近代設備のサービス工場、そしてユニークなアメニティホールを、地域密着型の情報発信センターとしての役割りを果たせる本社新社屋が竣工いたしました。21世紀に向かっておおいなる飛躍をとげるトヨタカローラ兵庫の意気込みを安らぎと夢を求め頂く場としてご利用ください」とあいさつ。

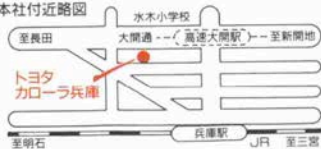
国際都市神戸の街並みにフィットする、コミュニティホールのある新社屋は、兵庫界隈の文化発信基地になるものと期待されている。



D-J-C-21

- 1 F/円形ステージショールーム、ショールーム
9面拡大機能付40インチマルチビジョン
主要整備・調整・検査機材 サービス工場
- 2 F/本社事務所 社長室 会議室 メカ教室
- 3 F/アメニティーホール

■本社付近路図



トヨタカローラ兵庫株式会社

〒652 神戸市兵庫区大開通9丁目1番14号
 管理部門/TEL (078) 576-5110(代表)
 販売部門/TEL (078) 576-5111(代表)
 修理部門/TEL (078) 576-5115(代表)





川上会長 シェフ・シンディ 岡田支配人

神戸ポートアイランド《モードピア》にオープン 霧の町サンフランシスコから 超人気のダイナーレストラン 「フォグシティダイナー神戸」

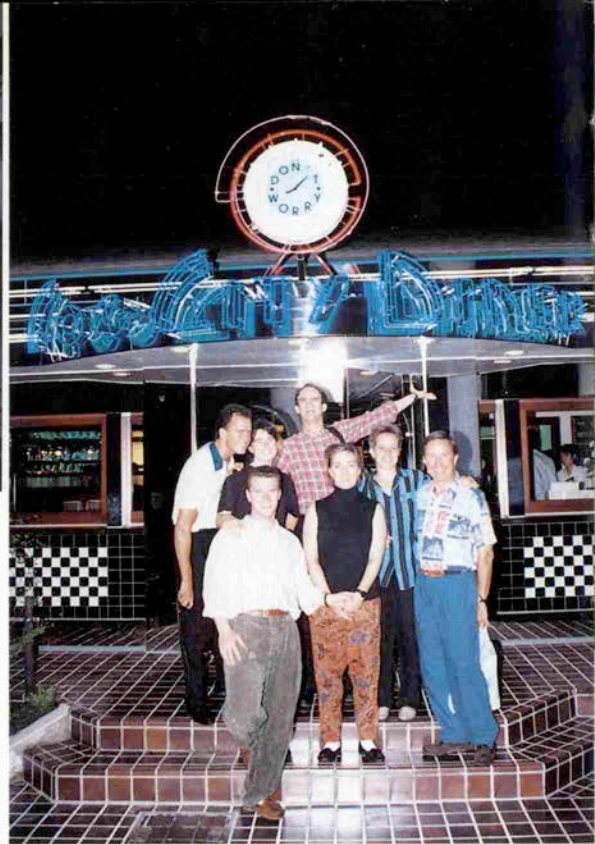


上は記者発表の左ビル・ヒギンズ、シンディ・ポールシンとビル・アブソン 中はカウンターバーと下はリッチなダイナーレストラン風景。

●グルメ新名所になった
フォグシティダイナー神戸

「花々が美しく咲き競う五月のモードピアの庭園に、大学教授風の男性二人がいい雰囲気でごラテンチエアに腰かけていたので、私は思わずどうぞゆっくり美しい花を楽しんで下さいと声をかけた方々、何とKKダスキソンのフードサービス事業部の角田部長と岡田支配人さんで、社へ寄られて、ここでシスコのレストランをと。このファッショントウンを、いきいきとした街にと願う最高のお店がやってきてくれることになったんです。嬉しかったですね」と、オーグスタイルKKの川上勉会長。七月二十八日にオープン以来、来ダイナーレストラン「フォグシティダイナー神戸」へ、ランチタイムは気さくに、ディナーはおしゃれに毎日お出ました。今日は女性シェフのシンディポールさんの独創的な新アメリカ料理に敬意を表して、列車食堂に又お出ました。味にうるさい神戸っ子たちが「えっ、美味しいやんか」と驚いている。シンディの味はデリケートで深みがある。

アメリカ人だが、ロシヤ系の父とノルウェー・ドイツの血を受けた母のもとで育まれた食生活の影響が大きい。ホテルレストランの大学、パリ、香港、シスコの有名レストランで修業し、'83年にシ



ネオンに縁どられた時計の文字盤には Don't Worry. くよくよしないで / さあ、ダイナーレストランに乗ってみよう。

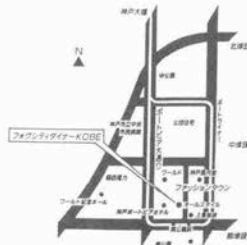


女性シエフ・シンディの
デリケートな味がいい。
おしゃべりしながら飲みながら、つまみ
感覚でシンディのアラ・カルト。スモー
ルプレート(小皿料理)を自分の好きなス
タイルでたべながら楽しいひとときを。


FOG CITY DINER

FOG CITY DINER KOBE
6-5-1 MINATOJIMA-NAKAMACHI CHUO-KU KOBE 650
PHONE:078-302-2000

FOG CITY DINER SAN FRANCISCO
1300 BATTERY ST., SAN FRANCISCO, CA94111
PHONE:415 982-2000



HOURS: 11:30a.m.~11:00p.m.
OPEN: EVERYDAY

カゴで旧知のビル・アブソ
ン、ビル・ヒギンスと再会。
85年にはシスコのダウンタ
ウンに、「フオグシティダイ
ナー」をオープン。50年代ダ
イナー復活の火を灯しアメ
リカを代表するシエフに。
フランス、中華、メキシコ、
アフリカ、インドなどの多
彩な味をミックスした、シ
ンディ・アラ・カルトは
天才的な味だ。
グリルドスカートステー
キはシンディのおすすめ。
「フオグシティダイナー神
戸は」新しい神戸のグルメ
新名所の登場だ。

神戸の新しい“風景”を創る——。

ヨーロッパの建築様式の影響をうけ、国際感覚が豊かに生きづく都市、神戸——。

私達は、神戸らしさとは何か、を常に考え、色彩とフォルムをテーマに、新しい都市建築の様相を表現してまいります。

神戸フラワーロード今西ビルにつづいて、神戸のハイカラ文化発祥の地ともいえる旧居留地に、神戸伊藤町今西ビルが誕生いたします。

さらに神戸琴ノ緒町今西ビル、神戸三ノ宮今西ビルと、感性豊かな作品の創造を、ご期待ください。

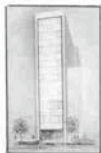
今西 恭晟 <今西建設株式会社取締役社長>

※1階は2テナント(81.82㎡、60.20㎡)、2階は1テナント(187.75㎡)で構成されます。ブティック、カフェ・バー、レストラン・バーなどに最適です。また最上階(9階)は特別事務室(118.41㎡)。テラス付きです。

※賃貸料など詳細につきましては、お問い合わせください。

神戸伊藤町今西ビル概要

■所在地/神戸市中央区伊藤町100番2 ■地域・地区/商業地域・防火地区
■敷地面積/331.02㎡(100.13坪) ■延床面積/1,978.51㎡(598.5坪) ■構造・規模/SRC造 9F P1F ■設計/佐藤総合計画 ■施工/大林組



□神戸フラワーロード今西ビル□

・設計:日建設計
・施工:竹中工務店



□神戸琴ノ緒町今西ビル□

・設計:竹中工務店
・施工:竹中工務店



□神戸三ノ宮今西ビル□

・設計:建築家 高松 伸
・施工:竹中工務店



総合デベロッパー

今西建設株式会社

今西土地建物株式会社

〒661 尼崎市南塚口町1丁目7-23(阪急塚口) ☎06(429)5150(代)
〒541 東區橋今西ビル大阪市中央区北浜4丁目2-13 ☎06(222)3344(代)
〒103 日本橋今西ビル東京都中央区日本橋2丁目2-8 ☎03(281)2434(代)

神戸伊藤町今西ビル
9月竣工、テナント募集!



●設計・監理：佐藤総合計画 ●施工：大林組

兵庫県知事17第2393号 旧大塚ビルディング協会会員 建設大臣(3)第3109号

専業主 **今西建設** ビル事業部 総合企画 **今西土地建物** アパートビル事業部

〒661 尼崎市南塚口町1丁目7-23 (阪急塚口) 大阪本社 〒541 大阪市東区北浜5丁目11-1 淀屋橋今西ビル ☎06(222)3344☎
 東京本社 〒103 東京都中央区日本橋2丁目2-8 日本橋今西ビル ☎03(281)2434☎

●お問い合わせは☎06(222)3344

人々の共感と
感動をさそつ
新しい都市建築の
種相を風景に。



Produced by President Takahashi

Takahashi



今西ビルシリーズ



スターダスト

手を伸ばせばとどきそうな夏の星たち、見つめていると私にそっと話しかけてくれます。
あの日、こぼれ落ちてきたスターダスト。私の胸元で今、優しく光り放っています。

HAKUHODO

白寶堂

米國寶石学会 鑑定鑑別士(G.I.A.G.G.) 大野治代 他2名

●六甲店 ☎078(881)6000 ●カーラ(婦人服とジュエリー) ☎078(843)4100 ●ラポルテ芦屋店 ☎0797(22)8800

□第14回

神戸文学賞作品募集

本誌は昭和51年に創刊15周年記念として神戸文学賞・神戸女流文学賞を創設いたしました。これまで左記の通りに各賞の受賞作が決定しておりますが、第11回の募集より、さらに質の向上をはかるため「神戸文学賞」の名称に統一、受賞作を一作品として、現在、広く作品を募集いたしております。

- ・第一回神戸文学賞「鳥之内ブルース」(田原新二郎神戸市) 同女流文学賞「ベットの背景」(小倉弘子大阪市)
- ・第二回神戸文学賞「捨捨」(奥野忠昭大阪府柏原市)「生活」(吉峰正人神戸市)
- ・(この回の神戸女流文学賞は該当なしで、神戸文学賞を二作が受賞)
- ・第三回神戸文学賞「自由と正義の水たまり」(斎藤 隆奈良市) 同女流文学賞「夢の清感」(大原由紀高知市)
- ・第四回神戸文学賞「捨ける間」(高木敏克神戸市) 同女流文学賞「影と棲む」(山口桂子伊丹市)
- ・第五回神戸文学賞「該当なし」、同女流文学賞「真昼」(久保田匡子大阪市)
- ・第六回神戸文学賞「ガチャマン」(南禅満作神戸市) 同女流文学賞「該当なし」
- ・第七回神戸文学賞「凶鳥の群」(徳留節京都府) 同女流文学賞「花いもんめ」(新光江島取市)
- ・第八回神戸文学賞「昔の眠」(服部洋介神戸市) 同女流文学賞「薔薇の聲音」(菊池悦子愛媛県)
- ・第九回神戸女流文学賞「ストラルブラグ」(桑井朋子高石市)「いちじく」(宇山翠北九州市)
- ・(この回の神戸文学賞は該当なしで、神戸女流文学賞を一作が受賞)
- ・第十回神戸文学賞「おとん海賊」(塚田照夫長崎市)「オレンジ色の闇」(舟木かな子神戸市)
- ・第十一回神戸文学賞「眠父記」(田能千世子次木市) (この回より神戸文学賞と同女流文学賞を一本化)
- ・第十二回神戸文学賞「夢食い魚のブルーグッドバイ」(釜谷かおる高砂市)
- ・第十三回神戸文学賞「お夏」(門田露西宮市)

ここに第14回文学賞を公募するにあたり、多数の意欲的御投稿をお願いするとともに清新かつ強力な作品の出現を期待する次第です。

〈募集要項〉

- 一、応募作品は小説とし、応募資格は問いません。ただし応募作品数は一篇に限ります。
- 一、応募作品は未発表原稿、または締切以前、一年未満に発行の同人誌に掲載したものに限りません。
- 一、原稿枚数は四百字詰70枚。
- 一、原稿には住所、本名、年齢、職業、略歴を明記し、四百字程度の作品梗概をつけて下さい。
- 一、締切りは八月三十一日(当日消印有効)
- 一、受賞作品発表は本誌一九九〇年新年号誌上で、同号より作品を掲載します。
- 一、原稿の返却、選考経過などに関する問い合わせには応じかねます。
- 一、受賞作品の著作権は本誌に属します。
- 一、受賞作品には副賞として賞金三拾万円が贈られます。
- 一、原稿の送り先、お問い合わせは、神戸市中央区東町一―三の一 大神ビル九階 月刊神戸っ子「神戸文学賞係」まで。
- 電話〇七八―三三一―二二四六

〈選考委員〉杜山 悠・武田 芳一・鄭 承博

主催／月刊神戸っ子

動物園飼育日記

—〈283〉—

滝井一成

〈王子動物園学芸員〉
写真撮影も筆者

サギ五位候居



「ペンギンが逃げた！」

「あそこ、あそこ！」

フェンスの上を指差す学童に、ほっとした。

「あれは、五位サギがペンギンのエサ食べにきてるんや！」

「あっほんまや、ペンギンや思うた！」

学童三人が笑ってくれたからよかったのである。

かつてはフェンスの隙間からフンボルトペンギンが抜けだし、お隣の王子プールでひと泳ぎ、さらにバス道をウロウロ。

そこへ通りかかったタクシーに拾われ、ペンギン闇の街を散歩など各誌に報じられたこと、もうひと昔前の出来事とあいなった。

実はその当時のペンギン池はチンパンジー舎の西隣り、すぐ王子プールにも接していたから水に誘われたのであろう。その旧ペンギン池に、ひらり舞降りペンギンのエサを失敬していた五位サギのオスがいた。

ところがその後三〇メートル東、旧関学中部校舎跡(カバ舎南)に三年前新ペンギン舎とカワウソ舎が新設され、ペンギン一家は全てが移転した。

空になった旧ペンギン池にコイやドジョウを放しアヒルも飼った。

【月夜や夕暮れに活動する五位サギ】

住所不定、出身地不明、居候サギが相変らず出現しては、呼吸に上ってくるドジョウやコイ、金魚の稚魚を百発百中、さっとクチバシで捕える姿を何度も目撃していた。

だが、その五位サギが暫く姿を見せなくなった

のである。

王子動物園には招かざる居候カラスの大群およそ六〇羽がたむろしている。

ひょっとしたら襲われたのでは。

それというのも旧ペンギン舎の巣穴でアイガモが二年連続ヒナをふ化させた時、ふ化二日目、可愛いヒナが姿を見せ、学童たちから東京のカルガモや

と、やんやの喝采の毎日だった

「あれ、3羽足らん」

9羽のヒナが、ふ化三日め、さっとカラスにさらわれてしまった。

防鳥ネットで、ようやくヒナが育ってくれたが、アヒルのエサを食べにきた鳩をハシブトガラスの一群があつたいクチバシで一撃のもとに突きさし、二三分の後は内臓を食べ、見るも無残、散らばった羽だけになってしまふ弱肉強食の現場を今もって目撃している。

あのダチョウですら、背を突つかれ、肉をえぐられ血祭りにされたことが何度もある。

あの憎つきカラスが、またもあの、五位サギを襲ったのでは……。

姿を見せなくなって久しい。

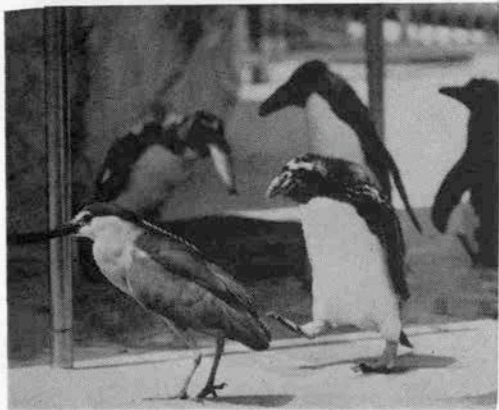
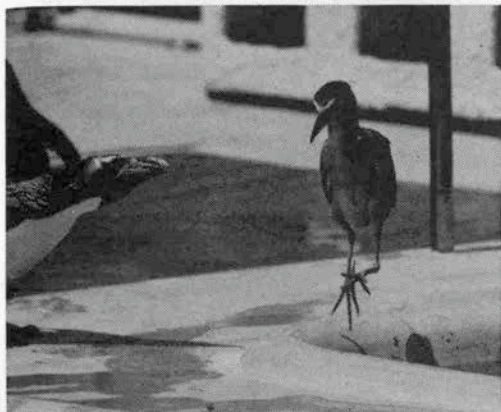
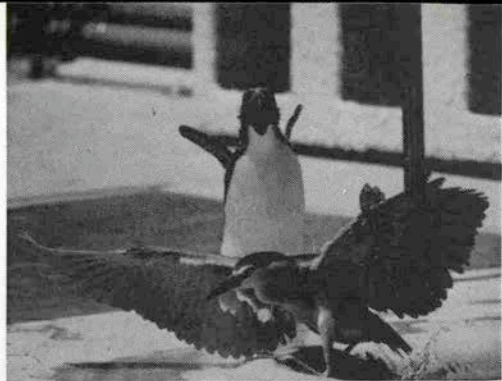
【あつ、新ペンギン池にあの五位サギが！】

動物たちのエサは草食性のゾウ、カバ、サイ、果実性の猿類などは朝、夕の二回食。食肉性のライオン、トラ、魚食性のペンギン、カワウソなどは午後二時頃の一回食である。

午後一時をすぎた頃。

「あつ、あの五位サギや！」

新築のペンギン池屋上のテスリに、久方振り、



「それは私のエサよ」
「意地悪!!」

まぎれもなくあの五位サギが、ふわりと静止。じーとシマウマ模様の軽トラックを待っているではないか。

担当の三角さんがペンギンにエサを与えるや、さっと着地。エサ箱からアジを横取りする、その速さ。それをとらせまいと、イワトビペンギンの、意地悪ぶり。

【尊い五位(の)サギ】

それは、何とも滑稽なペンギンたち。満腹もう食べ終ったのに、五位サギをエサ箱に近づけないのだ。そこへにじり寄るサギ。それをカメラに捕えようとする私。まさに我慢比べの毎日であった。

「そんなら亀井さん、なんで五位サギと云うのか」

「えーと、その語言は……」

「何んや知りまへんのか」

ABC朝日放送ラジオ「ユー遊キダタロー」でのことだった。

醍醐天皇が一羽のサギをご覧になって捕えてこいと命じられた。召使いはどうして捕えようか、サギは逃げ去ろうとした。

「天皇の命令だぞ」と云えば、その場に伏せてしまった。

天皇は「私の命令に従ったのは感心だ。すぐさま五位にしてやれ」と、五位を賜ったと云うのである。

【コウノトリ目、サギ科】

オーストラリアを除く全世界に分布する。

ややカラス大だが、少々細身。一般に留鳥だが日本では本州以南に繁殖するというが兵庫県では生野町、五色町、伊丹でもコロニーがあって繁殖が報告されている。

学名、NYCTICORAX。ニクテイコラックス。夜のカラスという意味。

K.F.S. NEWS 148

神戸ファッション市民大学OBによるグループ
神戸のファッション都市化をめざす

事務局/神戸市中央区東町113-1 大神ビル9F
月刊神戸っ子内 TEL.078-331-2246

89 K.F.S.' 総会は秋の15周年企画 に合わせて役員留任で全力投球!

今秋、神戸は第1回 W.F.F. に参加する満15周年企画のシンポジウム、2万人のファッションアンケート“神戸何色どんな街”のイベントを実行するために、総会はゴーフルリッツホテルで開催。約30名が参加して行われた。

今回はゲストにファッション都市神戸づくりの行政側推進役をつとめた現国際交流協会の専務大塚氏が出席。16年前をふり返って、神戸市も市民側もファッション都市づくりにいかに情熱を傾けたかが話されたなお、当夜は会長も幹事も秋のイベントのため留任と決定。

<89年度新役員>

会 長	中島正義
副会長	高橋 克彦 田中 謙司
会 計	柿本 雅司 中村 妙子
書 記	兼古 啓嗣 村岡 圭
監 査	米田 博司 斎藤 良子
理 事	荒津 正美 大内 正行 西條 幹男 清谷 泰夫 松谷 宏二 張 恵美 小泉美喜子 石原 暎美 市野木江充子 星野 純子
加 納	勝

●新入会員です

この度大内正行氏のご紹介でK.F.S.に入会させていただきました。横浜から芦屋に参りまして20年余り、今自宅でホームソーイング教室を開いております。多くの方々にお目にかかりまして色々御指導頂きたく何卒よろしく御願ひ申し上げます。



松田良子さん

●8月マンスリーサロン

8月18日(金)
19:00~
六甲ホテル(阪急経営)
ジンギスカンコーナー
現地集合
恒例の納涼会です。
ファミリーでどうぞ!
担当・中島(231・1666)・西條(221・3205)



▲K.F.S.クリスマス会



▲ヤル気十分/総会に集まった会員たち

暑中お見舞い

申し上げます

平成元年盛夏



写真／緒方しげを

<p>灘神戸生活協同組合</p> <p>理事長 高村 勤 組合長 竹本 成徳 神戸市東灘区住吉本町一丁目三十一 九 電話(〇七八)八四一四一六三</p>	<p>財団法人 井植記念会</p> <p>理事長 井植 貞雄 神戸市垂水区青山台二丁目二一 一 電話(〇七八)七五一五二二六</p>	<p>学校法人 行吉学園 神戸女子大学 神戸女子短期大学 理事長・学長 行 吉 哉 女 神戸市中央区中山手通二丁目三二一 一 電話(〇七八)二三二一〇〇一四</p>
<p>バンドー化学株式会社</p> <p>代表取締役社長 雀 部 昌 吾 神戸市中央区御幸通六丁目一 二 三宮ビル東館 電話(〇七八)二三二二九九三</p>	<p>兵庫信用金庫</p> <p>理事長 園 田 正 和 本店 姫路市北条口三丁目二七 電話(〇七九)八二二二五五 神戸営業本部 神戸市中央区中山手通二丁目四一 一 電話(〇七八)三九二〇四一五</p>	<p>竹馬産業株式会社</p> <p>取締役社長 竹 馬 準之助 神戸市中央区元町通三丁目二一八 電話(〇七八)三三三一九〇一四</p>
<p>関西貿易株式会社</p> <p>取締役社長 竹 田 剛 男 神戸市兵庫区出在家町二丁目六一 九 電話(〇七八)六七一一六〇二一</p>	<p>カワノ株式会社</p> <p>代表取締役 河 野 忠 博 神戸市長田区大道通五丁目五 電話(〇七八)六三一一一六一</p>	<p>株式会社 加美乃素本舗</p> <p>取締役社長 宮 崎 幸 三 神戸市中央区熊内橋通三丁目三二五 電話(〇七八)二三二一四四五四</p>
<p>株式会社 神戸新聞社 株式会社 デイリースポーツ社</p> <p>取締役社長 荒 川 克 郎 神戸市中央区雲井通七丁目一 一 電話(〇七八)二三二七七〇七</p>	<p>角南商事株式会社 スナミビジネスマシンの株式会社</p> <p>取締役社長 角 南 忠 昭 神戸市中央区小野柄通七丁目一 一八 三宮ビル北館8階 電話(〇七八)二五一五五二一四</p>	<p>株式会社 神 明</p> <p>取締役社長 藤 尾 益 也 神戸市中央区海岸通六丁目一 番 電話(〇七八)三七一一二二二一</p>
<p>JTB神戸三ノ宮支店</p> <p>支店長 泉 寿 夫 神戸市中央区琴崎町五丁目一三〇五 電話(〇七八)二三一〇四五七</p>	<p>株式会社 ケーシーエス</p> <p>取締役社長 川 本 勢 一 神戸市中央区京町六七一一 電話(〇七八)三九一一六五七二</p>	<p>株式会社 シヤルレ</p> <p>代表取締役社長 林 雅 晴 神戸市中央区港島中町七丁目七 一 電話(〇七八)三〇二七七二一</p>
<p>東洋ナッツ食品株式会社</p> <p>代表取締役 中 島 泰 介 神戸市東灘区深江浜町三十番地 電話(〇七八)四五二七二一四</p>	<p>ワシントンホテル株式会社 神戸ワシントンホテル</p> <p>神戸市中央区下山手通二丁目一 一五 電話(〇七八)三三二一六六一一</p>	<p>サンブリッジグループ</p> <p>会長 橋 本 義 男 神戸市中央区雲井通四丁目一 二 三宮東ビル 電話(〇七八)二三二一四七七〇</p>

暑中お見舞い

申し上げます

平成元年盛夏



写真／緒方しげを

<p>衆議院議員 砂田重民</p> <p>神戸市中央区下山手通二十一三三三 林第一ビル4階 電話(〇七八)三二一一三三三二</p>	<p>自民党全国組織委員長</p> <p>衆議院議員 石井 一</p> <p>神戸市中央区北長狭通四丁目一〇二 電話(〇七八)三三一九〇一七</p>	<p>関西信用金庫</p> <p>理事長 田端 基宏</p> <p>神戸市中央区下山手通二丁目二二一三 電話(〇七八)三三二一五一一</p>
<p>三輪運輸工業株式会社</p> <p>取締役社長 三輪 吉郎</p> <p>神戸市中央区脇浜町二丁目十一一 電話(〇七八)二五一五〇〇一</p>	<p>DXアンテナ株式会社</p> <p>代表取締役 毛利 昌義 代表取締役 藤野 良夫 代表取締役 前山 博</p> <p>神戸市兵庫区浜崎通二番一五号 電話(〇七八)六八一三二六四</p>	<p>株式会社 ユーハイム</p> <p>取締役社長 河本 武</p> <p>神戸市中央区港島中町七丁目七十四 電話(〇七八)三〇二一〇〇一四</p>
<p>株式会社 淡路屋</p> <p>取締役社長 寺本 滉</p> <p>神戸市中央区相生町三丁目一一一 電話(〇七八)三五一一六八二四</p>	<p>株式会社 木下真珠</p> <p>代表取締役 木下 章夫</p> <p>神戸市中央区山本通二丁目七七一 電話(〇七八)二二二一〇四八七</p>	<p>オギサカ株式会社</p> <p>代表取締役 荻坂 昌之</p> <p>本社 神戸市中央区栄町通四丁目一一八 オキサカビル 電話(〇七八)三七一一〇六六三</p>
<p>横山倉庫株式会社 磯上モータープール</p> <p>取締役社長 横山 吉雄</p> <p>神戸市中央区磯上通八丁目一一五 電話(〇七八)二二二一五三二一</p>	<p>株式会社 サンクレア・セール ス・プロモーション</p> <p>代表取締役社長 太田 圭彦</p> <p>西宮市産所町四一八 電話(〇七八)三六三三〇二一</p>	<p>株式会社 オートラマジエム</p> <p>代表取締役社長 米田 利勝</p> <p>神戸市中央区元町通一三一一 ジエムビル6階 電話(〇七八)三九二一〇四四</p>
<p>大東自動車株式会社</p> <p>代表取締役社長 池邊 洋子</p> <p>神戸市灘区六甲台町六一一〇 電話(〇七八)八七一二五五二四</p>	<p>株式会社 エルアイシー</p> <p>代表取締役 青木 幸夫</p> <p>神戸市中央区港島中町六丁目九一 国際交流会館8階 電話(〇七八)三〇二一四〇〇九</p>	<p>株式会社 コウベデザインセンター</p> <p>代表取締役 原 康夫</p> <p>神戸市中央区下山手通五丁目五一六 兵庫県印刷会館内3階 電話(〇七八)三五一一二六六四</p>
<p>プロメテウス株式会社</p> <p>代表取締役 所司原 義久</p> <p>神戸市中央区北長狭通三丁目十一一八 電話(〇七八)三二一一〇〇〇〇</p>	<p>和田興産株式会社</p> <p>代表取締役 和田 憲昌</p> <p>神戸市中央区栄町通四丁目一十三 電話(〇七八)三六一一一〇〇四</p>	<p>株式会社 大谷徳風社</p> <p>代表取締役 大谷 晃世</p> <p>神戸市長田区松野通一丁目十一十二 電話(〇七八)六二一一〇〇八九</p>

暑中お見舞い

申し上げます

平成元年盛夏



写真／緒方しげを

<p>社団法人 神戸港振興協会</p> <p>会長 宮崎辰雄</p> <p>神戸市中央区波止場地先 電話(〇七八)三九一六七五</p>	<p>有限会社 山本商店 有限会社 山本ビル</p> <p>代表取締役 山本薫子</p> <p>神戸市中央区京町七一 山本ビル8F 電話(〇七八)三三一一三〇四四</p>	<p>マミー株式会社</p> <p>代表取締役社長 東條隆裕</p> <p>神戸市中央区磯辺通二丁目一一 電話(〇七八)二四二一三八一一</p>	<p>富士杜仲株式会社</p> <p>代表取締役 上本富士哉</p> <p>尼崎市武庫之荘一丁目四一―一五 電話(〇六)四三二一〇七七〇 (〇六)四三六一六〇〇</p>	<p>伊藤ハム株式会社</p> <p>取締役社長 伊藤研一</p> <p>西宮市高畑町四一―二七 電話(〇七九)六六一二二三一</p>	<p>有限会社 クレセント・インターナショナル</p> <p>取締役社長 王柏林</p> <p>神戸市中央区布引町二丁目一―三 電話(〇七八)二二一〇七三二四</p>
<p>大和実業グループ 大和実業株式会社</p> <p>代表取締役社長 岡田一男</p> <p>社長大阪市北区芝田二丁目一―八 西阪急ビル10F 電話(〇六)三七二一八五七一四</p>	<p>株式会社 瀬戸本淳建築研究室</p> <p>代表取締役 瀬戸本淳</p> <p>神戸市中央区北野町二七―一―二〇 電話(〇七八)二二二一六六五</p>	<p>社団法人 日本装協会兵庫県支部</p> <p>支部長 大久保静江</p> <p>神戸市中央区琴ノ緒町四丁目十一六 電話(〇七八)二二二一七四二〇</p>	<p>ナニワ印刷株式会社</p> <p>取締役社長 西井雄三</p> <p>大阪市北区天満一―九―一九 電話(〇六)三五二七二七一</p>	<p>株式会社 ラジオ関西</p> <p>代表取締役社長 山崎進</p> <p>神戸市須磨区行幸町一―一―六 電話(〇七八)七三二一四三二二</p>	<p>沢の鶴株式会社</p> <p>代表取締役社長 西村隆治</p> <p>神戸市灘区新在家南町五―一―二 電話(〇七八)八八一―二三三四</p>
<p>神戸建築技術研究所 シャロックホームズ ジャパン株式会社</p> <p>代表取締役 前田和穂</p> <p>神戸市須磨区天神町五一―一―五 電話(〇七八)七三三四一三九三二</p>	<p>㈱コーヴォ・アレダメント</p> <p>代表取締役 杉本勇和次</p> <p>神戸市中央区下山手通三一―一―一五 パンプロビル 電話(〇七八)三三一一〇一一七</p>	<p>電通建設株式会社</p> <p>代表取締役 大石伸雄</p> <p>大阪市北区鶴野町二―一―八 鶴野ビル3F 電話(〇六)三七五―〇三二七</p>	<p>FDBインターナショナル</p> <p>プロデューサー 稲田勝己</p> <p>神戸市中央区海岸通九―二 チャイナビル3F 電話(〇七八)三九二―〇四六一四</p>	<p>丸山印刷株式会社</p> <p>代表取締役社長 丸山茂</p> <p>神戸市中央区八幡通一―一―二 電話(〇七八)二五一―四二四二四</p>	<p>株式会社 そごう神戸店</p> <p>副社長店長 山田恭一</p> <p>神戸市中央区小野柄通八丁目一―八 電話(〇七八)二二一四一八二四</p>

★出合いの旅

スタインウェイを たずねて。



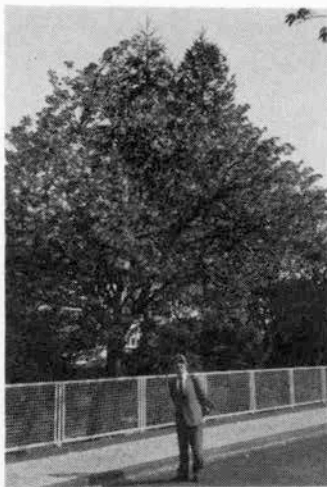
（株）大善商会代表取締役
二期会会員

羅 清水

— ションセンターを訪れ、迫田の流暢なドイツ語を聞きながら、今夜はカラヤンのベルリンオペラかと一人で胸をときめかせたが、それがすぐ甘いなあとは迫田氏の表情で察した。

ベルリンフィルばかりだけではなくフランクフルトの音楽会場までも全部売り切れとインフォメーション嬢が愛想よく笑って答えるには、キャンセル待ちをどうぞと云う。では今晩は音楽会をあきらめて、市内観光にしよう、と、さっそく観光バスに乗る。ラッキーな事にガイドが大変な美人のドイツ娘、テキパキとドイツ語と英語を早口での案内しているよりも、まるで友人の娘かのような親しみで、一気にしゃべりまくる。

初めてのドイツ旅行のせい、胸がおどると言うか、何を見てもすごく興奮と感激の連続、森の緑が大変美しく、マロニエの樹々の葉は少しばかり薄緑ではあるが、たれ下っている白い花びらは大変美しい、これが私の尊敬している高木東六先生の作詞作曲「テラス」に出るマロニエ花の初対面、バスが公園にさしかかると何んと今が桜の満開時だ。まさにシューマン作曲の「美しい五月」のドイツだと感嘆しながら、瞑想にふけっている最中に迫田氏から「あれがライン川だ。」と教わる。あこがれの、あの名高いライン川にしては想像していたよりは、だいぶ小さな川だなどと思った。この川のどこかに



満開の桜

さて今度音楽大学時代の伴奏者であった親友、現武蔵野音楽大学ピアノ科の助教授で、鹿児島出身の薩摩隼人ピアノリストの迫田時雄氏に誘われてのドイツ、スタインウェイ探険旅行に随行して参りました。

迫田氏は東京から北周りで、一足先にドイツに入り、私は大阪よりシンガポール経由の西周りで、一日遅れてのドイツ・フランクフルト入れ、4月30日の朝7時10分頃、フランクフルト空港で彼の笑顔の迎えを受け、ドイツ語の無調法の私にとってはまず一安心。

さあこれから、どうしようかと二人で思案し、目的のスタインウェイピアノを各地で弾く前に、先はベルリンのカラヤンオペラかカラヤンシンフォニーを聞こうと意見が一致し、さっそく空港内にある音楽会場インフォメ



左スタインウェイのピアノ右上西ベルリンの城右下フランクフルトのオペラ劇場



我がが中学時代に愛唱していた「なじ川知るねど、心はわびいて」くだりのローレライの歌を自然と口ずさむ。ライン川を行きかう、遊覧船には一杯の観光客を乗せて、皆が実に楽しそうに、互いが手を振りあい、時には若い恋人達も誰にも遠慮せずに、抱き合って熱いキスをしている。

教会の中に案内されるや否や、ドイツ人が如何に音楽と教会を愛し、自分達の命の如く大切で、全く、それらは皆生活には不可欠なものだと、私なりに納得、冷んやりとした教会内には、沢山の老夫妻らが、互いに手を取りあって、教会の奏る讃美歌を聞きいりながら、祈りの姿が実に印象的だった。

無言で御祈りをしている神父、荘厳な雰囲気、ステンドグラスの聖者達の美しく輝いている絵姿、ドームの中に静かに流れる教会音楽、多くの大家家達が皆この環境の中で生れ育ったのだなあ!!と深く感動を憶える。

キリスト信者ではないが、神父が弾くパイプオルガンの宗教音楽を聞きながら、ごく自然に十字架を信心深い我が親友の迫田氏と共に祈る。

つくづく平和はありがたいと、今日ドイツ旅行の幸せに感謝する。

△次回に続く▽

△筆者紹介▽ 1937年台湾生れ。1962年東京・武蔵野音楽大学声学科卒業。東京二期会正会員。フランス・オペラ、各公演に出演。現在、輸入青果物業に着手。日中友好の懸橋に力を入れる。今秋10月25日、上海交響楽団と神戸文化大ホールに於て日本と中国の歌を歌う予定。